

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 9月 1日

新潟地方裁判所長岡支部民事執行係

裁判所書記官 土 田 雅 子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 9月 29日 午前 9時00分から 令和 7年 10月 6日 午後 4時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年 10月 9日 午前 10時00分 場 所 新潟地方裁判所長岡支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7年 10月 29日 午前 9時30分 場 所 新潟地方裁判所長岡支部民事執行係
特別売却 実施期間	令和 7年 10月 14日 午前 9時00分から 令和 7年 10月 16日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 9月 1日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 6 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	12, 680, 000 10, 144, 000	一括	2, 536, 000	125, 511	21, 223
1	3, 370, 000				
2	9, 310, 000				



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|-----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 長岡市悠久町四丁目 |
| | 地 番 | 22番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 280.35平方メートル |
| 2 | 所 在 | 長岡市悠久町四丁目22番地 |
| | 家屋 番号 | 22番 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 108.48平方メートル
2階 99.37平方メートル |



物 件 明 細 書

令和 7年 7月15日

新潟地方裁判所長岡支部民事執行係

裁判所書記官 土 田 雅 子

1 不動産の表示、

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件共有者A及び同Bが占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|-----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 長岡市悠久町四丁目 |
| | 地 番 | 22番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 280.35平方メートル |
| 2 | 所 在 | 長岡市悠久町四丁目22番地 |
| | 家屋 番号 | 22番 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 108.48平方メートル
2階 99.37平方メートル |



令和7年(ケ)第14号
令和7年5月19日受理
令和7年6月**20**日提出

現況調査報告書

新潟地方裁判所長岡支部

執行官 間 鉄 雄 (印)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|-----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 長岡市悠久町四丁目 |
| | 地 番 | 22番 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 280.35平方メートル |
| 2 | 所 在 | 長岡市悠久町四丁目22番地 |
| | 家屋 番号 | 22番 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造合金メッキ鋼板ぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 108.48平方メートル
2階 99.37平方メートル |



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	住居表示未実施		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路(物件) ☐ (物件)		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者(A) ☒ その他の者(B) 土地所有者及びその他の者が本土地上に下記建物を共有し、占有している。 ☒ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項	「その他の事項」のとおり		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者ら(A、B) ☐ その他の者 上記の者らが本建物を居宅として使用(ただし、建物内にベッド等の目的外動産を多数残置したまま、不使用の状態)している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項	「その他の事項」のとおり		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 令和 年()第 号		
土地建物の位置関係	☒ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件1関係)			
占有範囲		■全部 ☐	
占有者		■債務者兼建物所有者(B) ☐	
占有状況		■敷地 ☐ 駐車場 ☐ ☐ 居宅 ☐ 事務所 ☐ 店舗 ☐ 倉庫 ☐	
■関係人(■A(債務者兼所有者) ☐ ())の陳述/□提示文書()の要旨			
占有権原		□賃借権 ■使用借権 ☐	
占有開始時期		平成22年1月21日(物件2の建物の所有権保存時)ころ	
最初の契約等	契約日	平成 年 月 日(不明)	
	期間	平成 年 月 日から ☐ 平成 年 月 日まで 年間 ■期間の定めなし	
更新の種別		☐ 合意更新 ☐ 自動更新 ☐ 法定更新	
現在の契約等	期間	年 月 日から ☐ 年 月 日まで 年間 ☐ 期間の定めなし	
	貸主	■所有者(A) ☐ その他の者()	
当事者	借主	■占有者(B) ☐ その他の者()	
	賃料・支払時期等	毎金 円 (限り 支払) ☐ 前払 (分 円) ☐ 相殺 (分 円)	
敷金・保証金		☐ ない ☐ ある(□敷金 円 □保証金 円)	
特約等		☐ 譲渡・転貸を認める ☐	
その他			
執行官の意見		■上記のとおり ☐ 下記のとおり ☐ 「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

- 1 物件1の土地は、物件2の建物の敷地として利用されている。
- 2 物件1の土地は、南側で幅員約6メートルの市道山通182号線に接面する。
- 3 物件1の土地は南側の間口が約15.7メートル、奥行きが約17.2メートルないし20.02メートルの土地で、土地の形状は、ほぼ法務局備付の公図のとおりである。
- 4 物件1の土地上にカーポート(約5.4メートル×約5メートル、4.7メートル×約5.4メートル)が2つ存在するほか、仮設のプレハブ物置(約3.1メートル×約2.6メートル)が存在する(カーポート等の位置は別紙土地建物位置関係図参照)。
- 5 物件2の建物の2階北側中央洋室の上にロフト(約2.73メートル×約1.82メートル)が造作されている。ロフト部分の天井高は約1.3メートルであることから床面積及び階数に換算しなかった。
- 6 物件2の建物は、建物の2階北側中央洋室のクローゼットの引き戸が一部損壊しているものの、その余は特に目立った損傷等は確認できなかった。
- 7 物件2の建物内にはベッドや勉強机等の目的外動産が多数残置されている。
- 8 隣地等の所有者(登記簿上)
- ① 長岡市悠久町四丁目21番の所有者：C
 - ② 長岡市悠久町四丁目23番1の所有者：D、E
 - ③ 長岡市悠久町四丁目23番2の所有者：F
 - ④ 長岡市悠久町四丁目69番、同所70番(いずれも公衆用道路)の所有者：長岡市
 - ⑤ 長岡市悠久町四丁目1127番4の所有者：G、H、I
 - ⑥ 長岡市悠久町四丁目1127番5の所有者：J

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

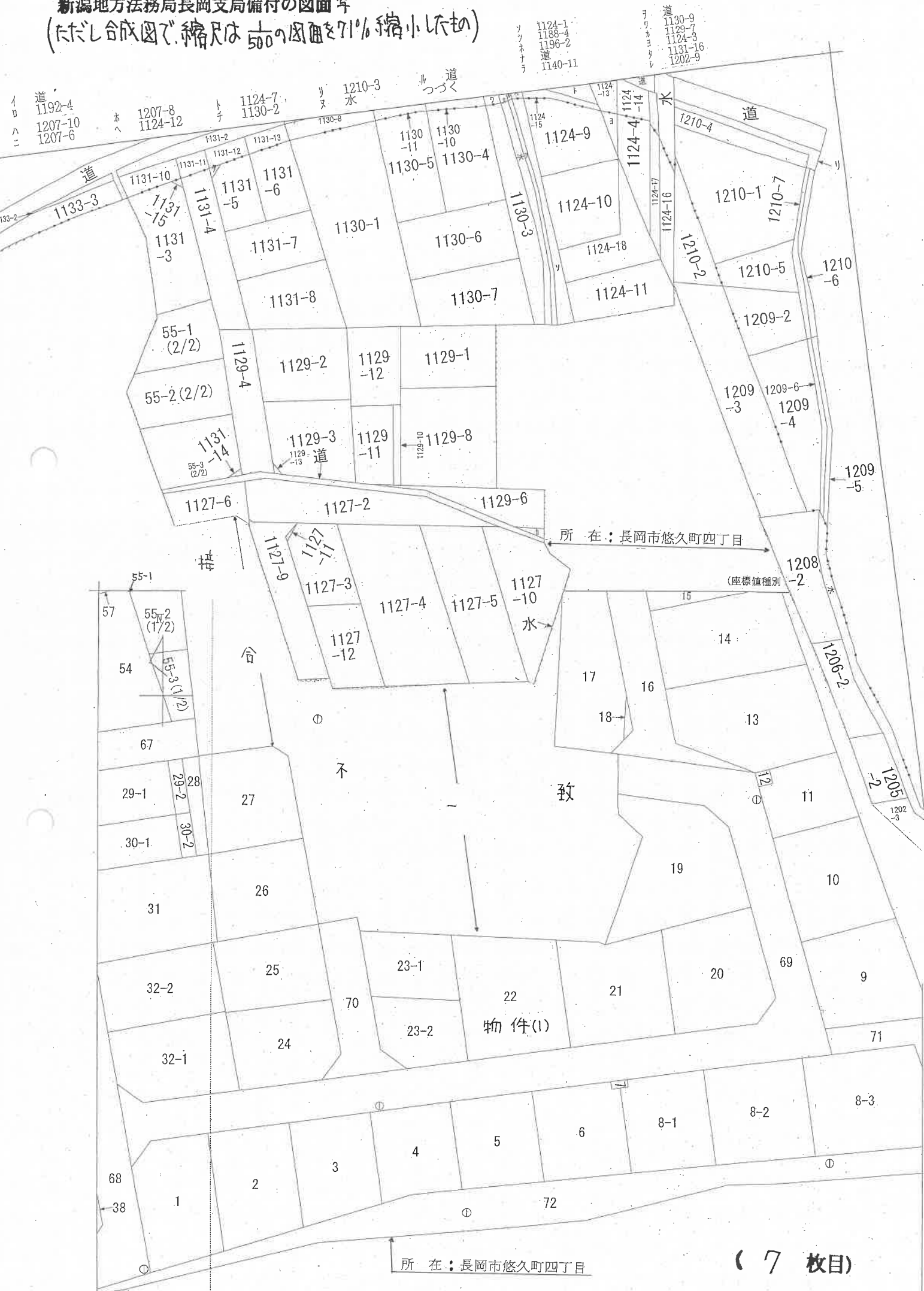
関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (債務者兼所有者)	1 Bは私の子です。 2 物件2の建物は完全な二世帯住宅ではありませんが、建物の1階部分は私が居宅として、2階部分はBとその家族が居宅として各々使用していましたが、私は令和6年5月末日に、Bとその家族は令和6年8月末日に物件2の建物からいずれも退去しました。 3 物件2の建物は3年くらい前に1階と2階のガスの給湯器が壊れたので、すべて新調しました。建物は特に目立った不具合はありませんでした。 4 物件1の土地は分譲された宅地です。土地の境界に関し、隣地所有者らから異議を言われたことは一度もありません。 5 物件1の土地に対する物件2の建物の敷地利用権に関し、私とBとの間で賃貸借契約等の特段の契約を交わしていたことはありませんし、賃料その他名目の如何を問わず、金銭のやりとりは一切ありません。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年5月22日 (木) 12:50-13:00	新潟地方法務局長岡支局	公図、建物図面、登記事項要約書取得
7年5月22日 (木) 13:45-13:50	長岡市役所財務部資産税課	名寄帳写及び間取図写の交付申請書持参(令和7年5月30日名寄帳写等取得)
7年5月22日 (木) 15:30-15:40	目的物件所在地	外観調査。写真撮影
7年6月12日 (木) 10:30-11:30	目的物件所在地	立入調査。写真撮影。債務者兼所有者Aと面談
7年6月12日 (木) 12:30-12:35	長岡市役所土木部道路管理課	道路調査
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

新潟地方方法務局長岡支局備付の図面写
 (ただし合成図で、縮尺は 500 の図面を 71% 縮小した物)



所 在 : 長岡市悠久町四丁目

(7 枚目)



(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouoki2011.par)による修正がされています。

新潟地方法務局長岡支局備付の図面 写
(ただし A3をA4に縮小)



請 求 部 分	所 在	長岡市悠久町四丁目					地 番	22番		
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分	甲二	座 標 系 番 号 又 は 記 号	VIII	分 類	地図(法第14条第1項)国調法19-5指定		種 類	土地区画整理所在図
作 成 年 月 日	平成21年3月				備 付 年 月 日 (原 図)	平成22年11月22日			補 記 事 項	

この証明書に記録されている内容は、令和6年能登半島地震発生以前に作成された地図又は地図に準ずる図面に基づくものである。

(8 枚目)

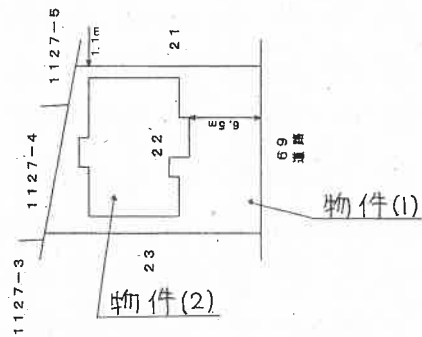
登記年月日：平成22年11月22日

公用

建物図面

家屋番号 22番

建物の所在 長岡市悠久町四丁目22番地



作成者

平成22年11月1日

縮尺

1/

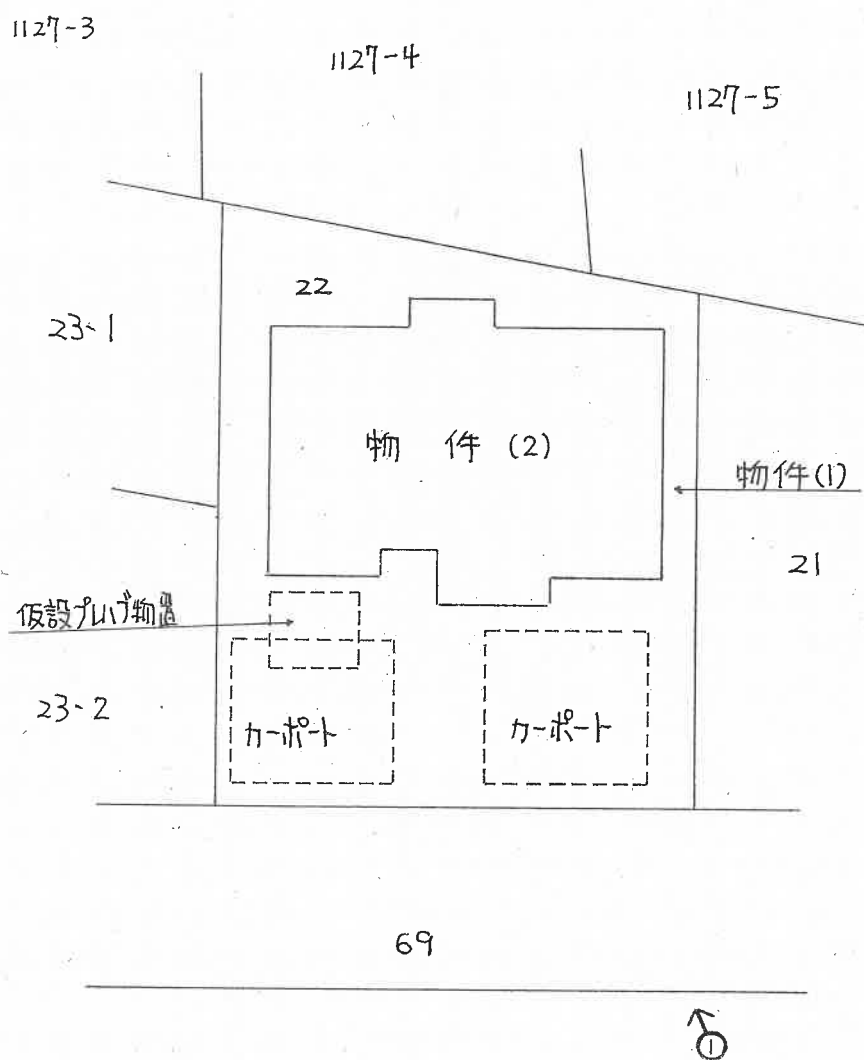
申請人

縮尺

1/500

新潟県土地家屋調査士会

土地建物位置関係図(概略)



⇒ 印は写真撮影位置、方向

(/ / 枚目)

縮尺: 約 $\frac{1}{250}$

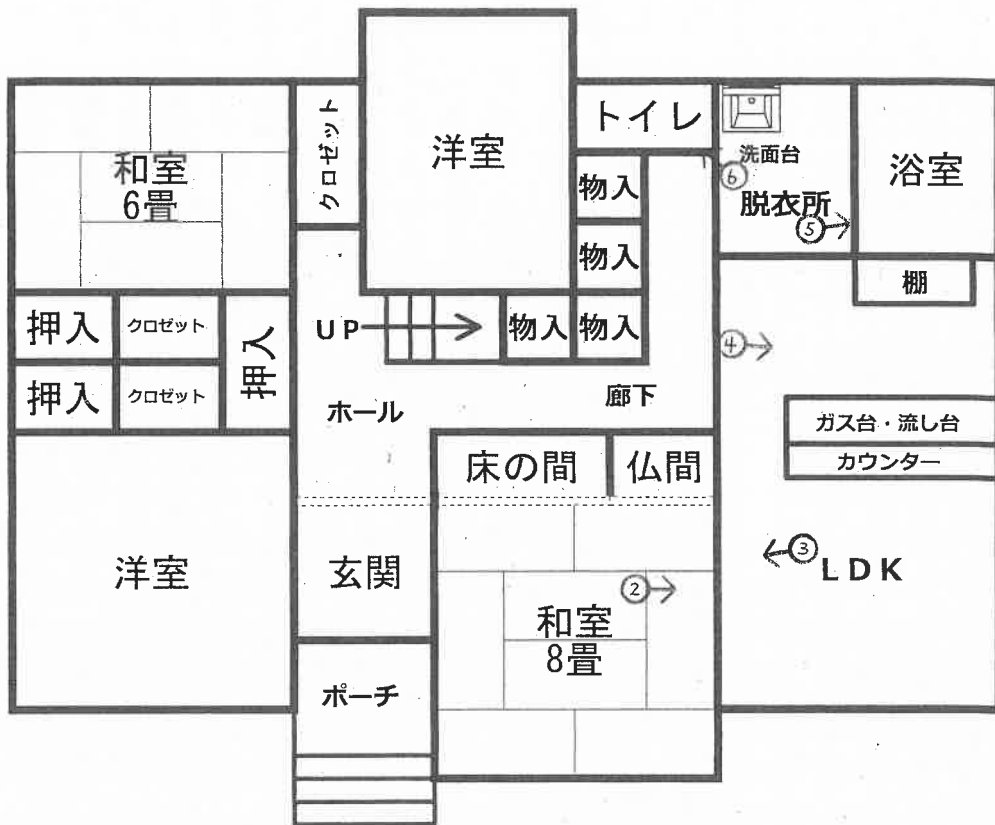
執行官作成

建物間取図

評価人作成の概略の間取図

物件2

1 階 縮尺 1/100



2 階 縮尺 1/100



⇒ 印は写真撮影位置、方向

(12 枚目)

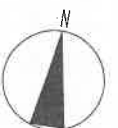


写真 /



写真 2



写真 3



写真 4



写真 5



写真 6



写真 7



写真 8



写真 9



写真 10



令和7年 (ケ) 第14号
令和7年 6月12日 現地調査
令和7年 6月30日 評価

新潟地方裁判所 長岡支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
水 野 雅 夫

第1 評価額

一括価格	
金12,680,000円	
物件番号	内訳価格
1（土地）	金3,370,000円
2（建物）	金9,310,000円

- ① 一括価格は、物件1、2の各不動産について一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の土地の内訳価格は物件2の建物のための敷地利用権価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該敷地利用権付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記と同じ。

物件番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	長岡市悠久町4丁目 22番 宅地 280.35㎡	
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	長岡市悠久町4丁目22番地 22番 居宅 木造合金メッキ鋼板ぶき2階建 1階 108.48㎡ 2階 99.37㎡	

第4 目的物件の位置・環境等

1 対象土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	物件1の土地はJR信越本線「長岡駅」の南東方、道路距離約3.3kmに位置する。（別添位置図参照） 近くのパス停「試験場入口」へ約400mの接近である。	
付 近 の 状 況	長岡市のうち市街地の南東方郊外に位置し、市道沿線に戸建住宅が建ち並ぶ閑静な住宅地域である。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 （道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制）	都市計画区分 用 途 地 域 建 ペ イ 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第1種中高層住居専用地域 60% 200% 指定なし —
画 地 条 件	物件1の土地は、南側幅員約6m舗装道路に接し、間口約15.7m、奥行約17.2m～20mのほぼ台形の宅地（公簿280.35㎡）である。接面道路及び隣接地とほぼ等高に接する概ね平坦な宅地である。	
接 面 道 路	物件1の土地は、南側幅員約6m舗装道路（長岡市道：山通182号線）に接している。	
土地の利用状況 及び隣地の状況 等	物件1の土地は、物件2の建物の敷地として利用されている。物件2の建物は敷地のやや北寄りに建てられており、建物の南側にはカーポートが設置されている。 隣接地は戸建住宅の敷地等である。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 ガス配管 下 水 道	あり。南側市道から引き込み済み。 あり。南側市道から引き込み済み。 あり。南側市道から引き込み済み。
特 記 事 項	建物はAとBの共有であり、物件1の土地に対するBの敷地利用権は使用借権と認定した。	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載） 平成21年12月21日新築。 経 過 年 数 新築後約15年経過と査定 経済的残存耐用年数 10年と査定
仕 様	構 造 木造2階建 屋 根 合金メッキ鋼板葺 外 壁 化粧サイディング張り、外 内 壁 ビニールクロス、外 天 井 ビニールクロス、石膏ボード、銘木合板、外 床 畳、フロー合板、ビニールシート、外 設 備 — そ の 他 —
床面積(現況)	1階 108.48㎡ 2階 99.37㎡ 延 207.85㎡
現況用途等	階 層 2階建 現況用途 居宅 間 取 り 8部屋+LDK×2
建物の品等	使用資材 同種の居宅等と比較して中等中位の品等である。 施 工 同種の居宅等と比較して中等中位の品等である。
保守管理の状態	物理的には概ね経過年数程度の現況である。 管理状態は普通である。
建物の利用状況	建物所有者が占有している。
特記事項	道路寄りにカーポート2基が設置されている。 2世帯住宅であり、1階と2階が各4LDKとなっている。 2階中央の洋室にロフトが設置されている。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

物件1の土地の更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 補正率 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	32,900	1.0	280.35	0.95	8,762,000

ア 標準価格

近隣及び周辺の取引価格等と比較し、地価調査価格から比準し、地価水準及びその動向を勘案して、上記のとおり査定した。

地価調査 長岡（県）－4 を比準した価格

$$\begin{array}{ccccccccc} \text{地価調査価格} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{比準した価格} \\ 39,900\text{円/㎡} & \times & 99.0/100 & \times & 100/100 & \times & 100/120 & \div & 32,900\text{円/㎡} \end{array}$$

◇時点修正 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

$$\begin{array}{ccccc} & ※1 & & ※2 & & \text{時点修正率} \\ 1 & + & (& -1.0\% & \times & 12\text{ヶ月}/12\text{ヶ月} &) & \div & 99.0\% \end{array}$$

※1 推定年間変動率

※2 公示地等の価格時点から評価日までの経過月数

◇標準化補正 地価調査基準地は標準的であり補正の必要なし。

◇地域格差 街路条件、環境条件（+20%）

イ 個別格差：ほぼ標準的である。

ウ 地積：公簿面積を採用した。

エ 建付減価補正率：△5%（敷地との適合性が劣る。）

② 物件 2（建物）

当該建物（カーポートを含む）の再調達原価を、現在の建物建築費の推移動向を考慮し、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ＝エ
2	150,000	207.85	0.30	9,353,000

（主である建物）

ウ 現価率

- ◇経過年数 15年
- ◇経済的残存耐用年数 10年
- ◇観察減価 △30%（規模がやや大きいこと等を考慮した。）
- ◇残価率 5%

耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

$$\begin{array}{ccccccc} & \text{残価率} & & \text{残価率} & \text{※1} & \text{※2} & \text{観察減価} \\ \text{現価率} = \{ & 5/100 & + & (1 - 5/100) & \times & 10/25 & \} \times (1 - 30/100) \\ & \div & & 0.30 & & & \end{array}$$

※1 経済的残存耐用年数

※2 経過年数＋経済的残存耐用年数

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については敷地利用権等価格を控除し、建物については敷地利用権価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

物件2の建物について法定地上権が成立し、その範囲は物件1の土地全体に及ぶものと査定した。

① 敷地利用権価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	敷地利用権等割合 イ		敷地利用権等の価格 (円) ア×イ＝ウ
1	8,762,000	0.45	法定地上権	3,943,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ、1②エ) ア	敷地利用権価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有 減価率 ウ	市場性 修正率 エ	競売 市場 修正率 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	8,762,000	－3,943,000	1.0	1.0	0.7	3,370,000
2	9,353,000	＋3,943,000	1.0	1.0	0.7	9,310,000
一括価格（合計）						12,680,000

ウ 占有減価率：必要なし。

エ 市場性修正率：必要なし。

オ 競売市場修正率：前記「第2 評価条件」記載の競売市場の特殊性による修正率

第6 参考価格資料

地価調査価格（長岡（県）－4）

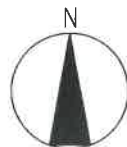
所 在 : 長岡市中貫町2丁目6番23外
価 格 : 39,900円/㎡
位 置 : 信越本線「長岡駅」の南東方、道路距離約3.3km
価 格 時 点 : 令和6年7月1日
地 積 : 191㎡
供給処理施設 : 上水道、下水道、都市ガス
接 面 街 路 : 北東8m市道に接面
用 途 指 定 等 : 市街化区域、第1種中高層住居専用地域
(建ぺい率60%、容積率200%)
地 域 の 概 要 : 中規模一般住宅の多い郊外の住宅地域

第7 附属資料の表示

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 土地建物位置関係図
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 建物間取図

以 上

位置図

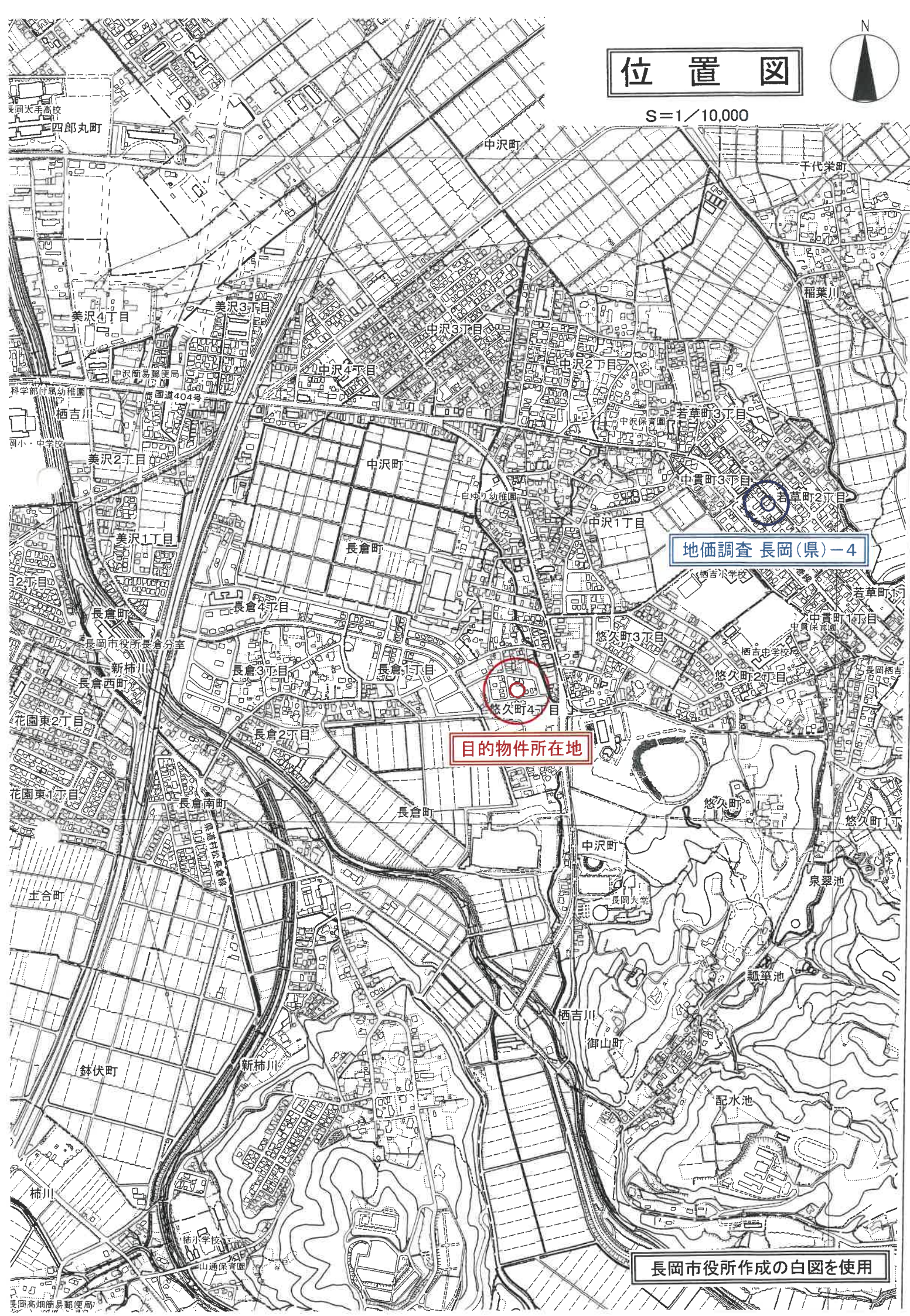


S=1/10,000

地価調査 長岡(県) - 4

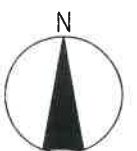
目的物件所在地

長岡市役所作成の白図を使用



公 図 写

法務局備付の公図を使用
S=1/500



地番

建物図面・各階平面図写

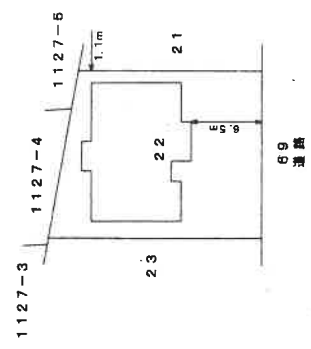
法務局備付の建物図面 A3をA4に縮小(70%に縮小)

登記年月日：平成22年11月22日

建物図面

家屋番号 22番

建物の所在 長岡市悠久町四丁目22番地



縮尺 1/500

申請人

縮尺 1/

作成者

法務局備付の建物図面 A3をA4に縮小(70%に縮小)
A3をA4に縮小(70%に縮小)

法務局備付の建物図面 A3をA4に縮小(70%に縮小)
A3をA4に縮小(70%に縮小)

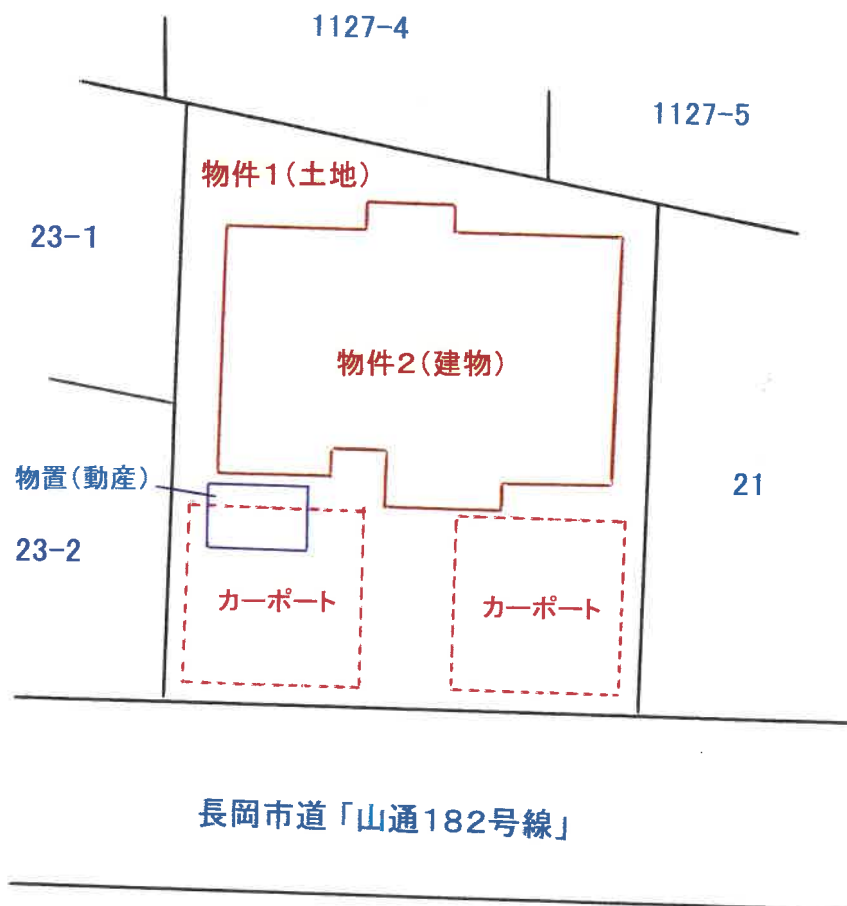
登記年月日：平成22年11月22日

[illegible]

新潟県土地家屋調査士会

土地建物位置関係図

現地調査の結果を基に評価人が作成した概略図
約1/250

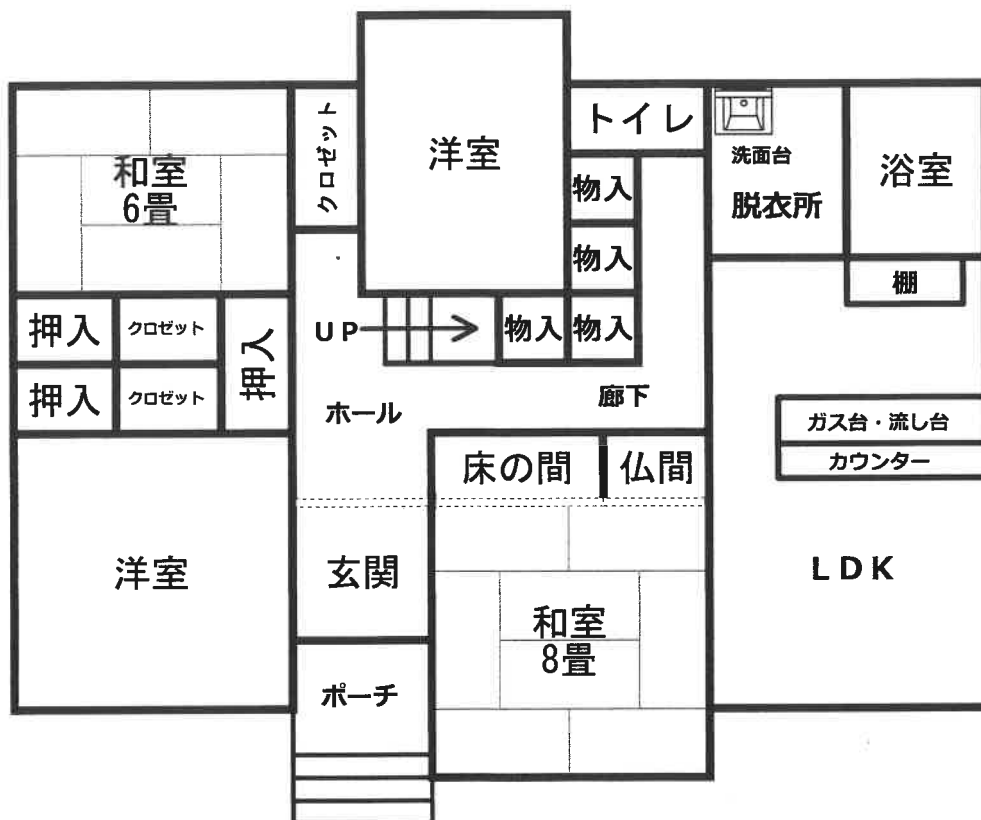


建物間取図

評価人作成の概略の間取図

物件2

1 階 縮尺 1/100



2 階 縮尺 1/100

